

どんな大舞台でも 野球を楽しむ

ヤマハ野球部

さわやま ゆうすけ

沢山 優介 選手



写真提供:ヤマハ野球部



▶ 浜松市浜名区出身 ▶ 2003年生まれ
▶ 投手 ▶ 背番号: 34 ▶ 左投左打
▶ 187cm ▶ 83kg

昨年10月から11月にかけて行われた社会人野球日本選手権2025で優勝し、見事日本一に輝いた「ヤマハ野球部」で活躍する沢山優介選手にお話を伺いました。

野球を始めたきっかけは

物心ついた頃から、父親がよくバッティングセンターに連れて行ってくれていました。ボールを打つことがとにかく楽しくて、保育園で書いた将来の夢は「野球選手になりたい」でした。その後、小学2年生で地元の少年団に入って、本格的に野球を始めました。中学2年生ごろから、「県内ナンバーワンの左腕」と言われるようになり、世界で活躍する野球選手になりたいという明確な夢を持つようになりました。

ヤマハ野球部に入ったきっかけは

地元で野球が強いチームといえば、ヤマハ野球部というイメージがありました。社会人野球としては全国トップレベルの実力で、プロ球団と比べても引けを取らない素晴らしい練習環境が整っています。高校在学時に声を掛けてもらい、「ここで自分の力を試したい」と入部を決めました。

チームの雰囲気はいかがですか

ここ3年ほどで実力のある若手選手がたくさん入部し、活気が溢れています。ベテラン選手が積極的に声掛けをしてくれるので、コミュニ

ケーションが活発で風通しがよく、とても良い雰囲気です。練習に取り組むことができています。

沢山選手の強みは

最高時速151kmのストレートが一番の武器です。打者のタイミングをずらす時速120km程度のチェンジアップ(ストレートと同じ腕の振り)で、ボールの速度を意図的に遅くする(球種)も得意です。ぜひ注目してください。

これまでの野球人生で忘れられない出来事は

3月に開催されたWBC(ワールドベースボールクラシック)の本大会に出場したことです。両親のルーツがブラジルにあるため、ブラジル代表として戦い、予選を勝ち抜いて2013(平成25)年以来的の本大会出場に貢献しました。

本大会はこれまでに経験したことのない大舞台で、必ず緊張するだろうと分かっていたので、打者との1対1の駆け引きを楽しむことに集中しました。結果、2試合に先発し、8回無失点。勝利を挙げることができませんでしたが、自分の投球が世界に通用するという確かな手応えをつかむことができました。

夢をかなえるために大切なことは何ですか

楽しむことです。試合に出るよう

なって、勝てるようになって、より大きな舞台へとステップアップしていくと、どうしても「結果」を追い求めてしまいがちです。しかし、誰もが最初は「楽しい」という気持ちでスポーツをしていたはず。初心を忘れず、どんな状況でも楽しみ続けられる人こそ、本当に強い選手になれると思います。

沢山選手の現在の夢や目標は

まず直近の目標としては、8月に行われる都市対抗野球大会で優勝することです。浜松市の代表として戦うこの大会では、市民の皆さんの期待に応えられるよう、予選から一試合一試合、全力で戦い抜きます！

そして、WBCで得た経験を生かして、将来はメジャーリーグでプレーすることを目指しています。これからもぜひ応援をよろしくお願いいたします！

◎こんなことも聞きました

Q 沢山選手のように大きな体をつくるために大切なことは

食事と睡眠です。当たり前のことですが、自分を律する必要がある意外と難しいことだと思います。

Q 趣味は

1年前からゴルフを始めました。オフの日に、チームメイトと一緒に楽しんでいきます。

ヤマハ野球部の活動について、詳細はコチラ▶



公式HP



浜松市公式 note でも「LOVE SPORTS」を読むことができます。